

松江市 報道提供資料

令和8年1月16日

件名

トップアスリートによる「夢の教室」の実施について

内容

トップアスリートが特別授業講師「夢先生」として市内の小学校を訪れ、自らの体験談をもとに、「仲間と協力することの大切さ」、「夢を持つことの大切さ」などを伝えます。

本事業は、松江市が公益財団法人日本サッカー協会(JFA)に委託して、「JFAこころのプロジェクト」として実施するものです。

記

【令和7年度実施校※】

- ・1月27日(火) 【講師(夢先生)】 市川 快(いちかわ かい)氏 ※経歴詳細別紙
9:25～11:05 中央小学校・5年1組
13:35～15:15 佐太小学校・5年1組
- ・1月28日(水) 【講師(夢先生)】 市来崎 大祐(いちきざき だいすけ)氏 ※経歴詳細別紙
9:55～11:35 美保関中学校・2年1組
14:00～15:40 八束学園・8年生

※令和7年度は上記に加え、令和7年11月4日(火)、11月5日(水)も実施済み

【取材について】 取材を希望される報道機関については、1月26日(月)正午までに下記までご連絡ください。

【問い合わせ】

文化スポーツ部 スポーツ振興課 担当： 大崎・星野 電話： 55-5296

～ 「夢の教室」事業について ～

《実施内容》

「夢の教室」は 90 分を基本として構成されます。

○前半 35 分は、体育館で体を動かしながら学ぶ「ゲームの時間」です。

目的達成のために仲間と協力することや、相手を思いやるこころなどを、体を動かしながら気付いてもらいます。

○後半 55 分は、教室で夢について話をする「トークの時間」です。

夢先生の体験談などをもとに、夢について話し合います。

* 「夢の教室」はスポーツ教室ではありません。

* 本事業は、松江市が公益財団法人日本サッカー協会（JFA）に委託して、「JFAこころのプロジェクト」として実施するものです。

《実施日及び場所》

令和 8 年 1 月 27 日 (火)

学校	学級	時間	内容	場所	夢先生
中央小学校	5 年 1 組	9:25～10:00	ゲームの時間	体育館	市川 快 氏
		10:10～11:05	トークの時間	教室	
佐太小学校	5 年 1 組	13:35～14:10	ゲームの時間	体育館	市川 快 氏
		14:20～15:15	トークの時間	教室	

令和 8 年 1 月 28 日 (水)

学校	学級	時間	内容	場所	夢先生
美保関中学校	2 年 1 組	9:55～10:30	ゲームの時間	体育館	市来崎 大祐 氏
		10:40～11:35	トークの時間	教室	
八束学園	8 年生	14:00～14:35	ゲームの時間	体育館	市来崎 大祐 氏
		14:45～15:40	トークの時間	教室	

《取材等の注意》 ※必読

- ・ 当日の取材は、授業の妨げにならないようご配慮ください。
- ・ 授業中及び小休憩（「ゲームの時間」と「トークの時間」の間）での児童・夢先生・関係者へのインタビュー等はご遠慮ください。
- ・ 夢先生の行程上、取材に応じることができない場合もありますので予めご了承ください。
- ・ 学校敷地内では、児童の安全確保のため、車の運転等には充分に気をつけてください。
- ・ 混乱を避けるため、事前報道は行わないでください。

夢先生プロフィール



いちかわ かい
市川 快

東京都出身。目黒高校入学後、部活動でダブルダッチを始めました。高校卒業後は国内外のさまざまな大会で活躍し、2014 年にプロダブルダッチチーム「CAPLIORE」に加入。プロ活動を始めると、大会出場のほか、各種パフォーマンス、テレビ出演、シルク・ド・ソレイユ出演など活躍の場を広げました。2016 年にはプロダブルダッチチーム「REG☆STYLE」にも参加し、2 チームのメンバーを兼任。2017 年には DOUBLE DUTCH CONTEST JAPAN FINAL 2017、DOUBLE DUTCH CONTEST WORLD 2017 と、日本、世界それぞれの最高峰の大会で優勝を果たし、その後 2018 年・2019 年の同大会でも優勝し、世界大会 3 連覇の偉業を達成しました。

更に、2022 年の世界大会 Battle pro FRANCE では BATTLE 部門及び、SPEED 部門にて優勝し、2024 年 2025 年にも世界選手権大会で優勝。現在もダブルダッチ業界を最前線で牽引しています。

夢先生プロフィール



いちきさき だいすけ
市来崎 大祐

大阪府出身。6歳より武術を始めました。14歳でジュニア代表、17歳のとき全日本選手権で優勝し、フル代表に選出され、大阪体育大学に進学。以後、プロがひしめく中、アマチュアでありながら国際大会で数多くのメダルを獲得。2010年に開催された第16回アジア大会では、日本人メダル獲得第一号となる銀メダルに輝き、第17回アジア大会でも日本人第一号の銅メダル、2015年世界武術選手権では中国に次ぐ銀メダルを獲得しました。得意とする長拳は、ダイナミックかつ華やかさがあり、その惹きつける演武は世界でも高く評価されています。現在は後進の育成に励む傍ら、メディア出演や武術太極拳の普及活動など、多岐にわたり活躍しています。

